

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（10月8日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (10月8日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P. + 850 mm未満)	O.P. + 3,180 mm (10月8日7時から29 mm上昇)	O.P. + 3,037 mm (10月8日7時から12 mm下降)	—
	タービン建屋水位	O.P. + 2,843 mm (10月8日7時から6 mm上昇)	O.P. + 3,159 mm (10月8日7時から15 mm上昇)	O.P. + 2,868 mm (10月8日7時から14 mm下降)	O.P. + 2,886 mm (10月8日7時から11 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P. + 4,073 mm (10月8日7時から9 mm上昇)	O.P. + 3,231 mm (10月8日7時から29 mm上昇)	O.P. + 2,929 mm (10月8日7時から14 mm下降)	O.P. + 2,906 mm (10月8日7時から10 mm下降)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P. + 3,810 mm (初期値からの増加量5,027 mm, 10月8日7時から3 mm上昇) O.P. + 2,233 mm (初期値からの増加量2,959 mm, 10月8日7時から31 mm上昇) O.P. + 4,279 mm (床面からの水位483 mm, 10月8日7時から変化なし)		
滞留水の移送状況		1号機	2号機	3号機	4号機
		—	—	3号機タービン建屋地下 →集中廃棄物処理施設(高温焼却炉建屋) 移送実施中 (10月4日10時26分～)	—
		5・6号機			
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 7月17日10時02分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 10月3日13時33分～ 運転中 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項	・9月7日13時33分～ 2号機タービン建屋東側に設置されているウェルポイント(バキュームによる強制的な排水設備)からの汲み上げ水を2号機タービン建屋に移送実施中。				

・水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。